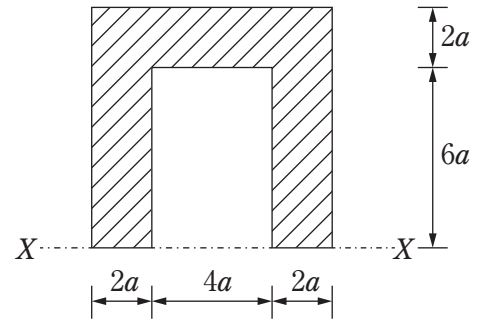


○大学卒程度技術（建築）専門試験問題例

問 1 図のような断面（斜線部分）において、
 $X-X$ 軸から図心までの距離はいくらか。

1. $4a$
2. $4.2a$
3. $4.4a$
4. $4.6a$
5. $4.8a$



問2 劇場の計画に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. オープンステージは、舞台と客席の間にプロセニウムアーチと呼ばれる額縁状の枠があるステージである。
2. 客席から見て、舞台の右側を下手、左側を上手という。
3. 客席の縦通路は、舞台の間口の中心線上に設けるのがよい。
4. 演技者の表情や細かい動作・身振りを鑑賞する場合の可視限界距離は15m程度とされている。
5. 一般的な劇場における1人当たりの客席所要面積は、通路を含めて 0.3m^2 が目安である。

問3 屋根のアスファルト防水工事に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 下地コンクリートの出隅部分の形状を直角とした。
2. アスファルトプライマーの塗布後、直ちにアスファルトルーフィングを張り付けた。
3. 平場のアスファルトルーフィングを水下から水上に向かって張り進めた。
4. アスファルトルーフィングの継目の重ね幅を縦横とも 10mm とした。
5. 保護コンクリートに設ける伸縮調整目地の深さを、その保護コンクリートの厚さの $\frac{1}{3}$ とした。

問 4

近年、人口減少や高齢単身者の増加、建物の老朽化、居住ニーズの多様化等を背景として、全国的に空き家が増加傾向となっている。大阪市内の住宅の空き家数は約 28.6 万戸と多く、このうち賃貸や売却等の利用・流通に供されていない空き家は約 7.6 万戸となっている。このような空き家が増加傾向にある中、特に周辺の生活環境に悪影響を及ぼす空き家については、早急な対応が求められている。

そこで、周囲に悪影響を及ぼす空き家が、主にどのような要因で管理不全に陥っていると考えられるか、あなたの考えを述べなさい。また、(1) 悪影響を及ぼす空き家化を未然に防止する対策、(2) 既に悪影響を及ぼしている空き家への対応策のそれぞれについて、行政として取り組むべき施策を具体的に提案しなさい。(800 字程度)

1. 記入は必ず、次の要領によって行ってください。
 - ①記入は全て、答案用紙の枠内に収まるようにしてください。
 - ②答案用紙は横書きに使用してください。
2. 氏名を伏せて採点しますので、解答欄に具体的な学校名、会社名、個人名などは記入しないでください。